

令和6年度事業計画・収支予算が決定

3月27日(水)に開催された公益財団法人広島観光コンベンションビューローの理事会と評議員会において、令和6年度事業計画及び収支予算が決議・承認されました。詳細は当ビューロー公式サイト (https://www.hiroshimacvb.jp/about/report/R6_jigyokeikaku.pdf) に掲載している令和6年度事業計画書・収支予算書をご覧ください。また、事業計画につきましては、機関紙「ひろしま観光コンベンションVol.134」でも主な事業を紹介していますので、併せてご覧いただければ幸いです。当ビューローの運営は、賛助会員の皆様からの会費収入や広島市からの補助金収入・受託事業収入が大きな柱になっています。効果的・効率的な事業実施に努めてまいりますので、引き続き皆様のご支援をよろしくお願いいたします。(企画総務部)

オンラインイベント「観光事業者プレゼンテーション・デイズ」を開催 【プレゼン参加者・視聴者を募集中】

当ビューローでは4月24日(水)と25日(木)の2日間、観光事業者の商品やサービスを自治体や観光振興団体にオンラインで紹介する標記のイベントを開催します。

観光事業者の方は、1社20分の持ち時間で自社の商品やサービスを紹介することができ、自治体や観光振興団体の方は、最新の観光プロダクト情報を入手することができます。

4月に新たに着任された方や令和6年度事業を検討中の方は、ぜひご覧ください。

プレゼンテーション参加・視聴を希望される方は、それぞれ以下のページからお申し込みください。多くの方々のご参加をお待ちしています。(魅力創造部 誘客・受入担当)

●観光事業者(プレゼンテーション参加者)

●自治体・観光振興団体など(視聴者)

URL: <https://www.hiroshimacvb.jp/info/news/2681.html>

URL: <https://hiroshimacvb.jp/info/news/2687.html>

「2024ひろしまフラワーフェスティバル」開催間近

ひろしまフラワーフェスティバルは、新型コロナウイルスの影響で、2020年以降、中止や規模を縮小しての開催を余儀なくされ、2023年は、G7広島サミットの円滑な運営に協力するため、6月開催となりました。47回目となる今年のフラワーフェスティバルは、5年ぶりに5月3日～5日の通常開催で完全復活します。

今年のテーマは「待ってたよ 花いっぱい あふれる笑顔」です。テーマをイメージしたポスターが、市内の公共施設や公共交通機関などに掲示されています。待ちに待った子どもたちの喜びや胸の高鳴りを、手に楽器などを持ち、楽しく笑いながら行進してくるイラストで表現しています。また、子どもたちの頭上には花が咲き乱れるアーチを描き、花々も通常通り開催できるようになったことを祝福しているかのような、楽しさあふれるデザインとなっています。

フラワーフェスティバル開催まで残りあと1か月。楽しみにお待ちください。

(魅力創造部 にぎわいづくり担当)



香港フィルムマート 2024 に参加



3月11日(月)～14日(木)に開催された、アジア最大級のエンターテインメントコンテンツ流通マーケット「香港フィルムマート」のジャパンブースに、JFC エリアマネージャーとして広島フィルム・コミッションも参加しました。世界50か国・地域から7,500人以上の映像関係者が来られました。

広島フィルム・コミッションとしては、『ドライブ・マイ・カー』(2021)、『We are Linked』(香港2018)など、これまで広島で撮影した作品の監督・プロデューサーや、カンヌやプサンで面談した映画人から最新の企画を伺ったり、フィリピン、韓国、香港のプロデューサーから日本ロケの具体的な企画を伺うなど、約60名との面談を行いました。

また、制作者に対するロケ誘致だけでなく、広島で制作された短編映画『ひきこもりという履歴』『寝てみること』のPRなどコンテンツの販売支援も行いました。

引き続き、面談案件のロケ実現に向けて努力してまいります。(魅力創造部 魅力創造担当)

今月のひろコミュー県立美術館・縮景園とお好み焼体験スタジオ「OKOSTA」

2月29日(木)に、広島県立美術館「美術館のプロフィールー収集の軌跡/新収蔵作品展」鑑賞会及び縮景園見学会を、3月5日(火)に、お好み焼体験スタジオ「OKOSTA」にて、広島お好み焼づくり体験会を実施しました。

県立美術館・縮景園訪問当日はあいにくの雨でしたが、縮景園ではその成り立ちや歴史、梅などの園内の植物についてご案内をいただき、美術館では担当学芸員から館の歴史や所蔵作品の購入・寄贈の経緯や裏話をご説明いただいた後、展覧会を鑑賞しました。所蔵作品展の鑑賞会は今回が初めてで、参加者からは「常設展の作品や広島出身の画家の多さ、質の高さに驚いた。」「今度、ゆっくり鑑賞して、広島と縁の深い画家について説明できるようになりたい。」などの声が聞かれ、大変好評でした。

また、「OKOSTA」では、【定番広島お好み焼き】、【ムスリムフレンドリーお好み焼き】、【ベジタリアンお好み焼き】の3種類から1人1枚を選び、調理を行いました。

プロ仕様の鉄板や食材を用いた本施設では、専門の“お好み焼士”に手順や美味しく焼くコツなどを丁寧に教えてもらえるので、初めての方でも安心して楽しむことができ、参加者からは「ベジタリアンやヴィーガンなど食の多様性への対応が求められる中、ガイドとして自ら体験できたことはとても貴重な経験であった。」「お好み焼づくりを体験したいという訪日旅行者も多いので、今後、ぜひお連れしたい。」などの意見がありました。

オール広島観光コミュニティでは、令和6年度も引き続き、参加者の皆さまにとって有意義な企画を実施いたします。メンバーは随時募集しておりますので、ご興味のある方はぜひご登録をお願いします。

URL: <https://hiroshimacvb.jp/info/news/2239.html>

(魅力創造部 誘客・受入担当)



2023年度 国際会議誘致・開催支援説明会を開催

3月6日(水)に、広島大学霞キャンパスで広島大学の教職員を対象とした国際会議誘致・開催支援説明会を開催しました。今回は、2022年11月に東広島キャンパスで実施した説明会に続いての開催となりました。

第1部では、同大学の理事・副学長(研究担当)でもあり、2023年11月の「第13回国際疲労学会(Fatigue2022+1)」を主催された菅田 淳教授から「学会・シンポジウム・研究集会等の開催に向けて」と題したご講演を、第2部では、観光庁の石川 靖 参事官(MICE担当)から「国のMICE政策について」と題したご講演をいただきました。第3部の支援説明会では、日本政府観光局と広島観光コンベンションビューローの担当者がそれぞれの支援メニューを紹介しました。今後の国際会議の誘致や開催に向けた動機づけとなり、大きな弾みになるよう期待しています。(MICE推進部)



新規賛助会員のご紹介～ご入会ありがとうございます～

| 業種 | 団体名 | 代表者(敬称略) | 〒 | 住所 | TEL |
|----|------------|-----------|----------|-----------------|--------------|
| 団体 | 学校法人広島文化学園 | 理事長 森元 弘志 | 731-0136 | 広島市安佐南区長東西3-5-1 | 082-537-1516 |

転入職員等の紹介

4月1日付けで当ビューロー職員の異動がありましたので、お知らせいたします。(4月1日付けで「観光客誘致担当」と「受入態勢整備担当」を統合し、「誘客・受入担当」としました。)

| 職名 | 氏名(旧所属) |
|-----------------|----------------------------------------------|
| 常務理事(事)企画総務部長 | 市岡 泰三(東区役所 区長) |
| 魅力創造部長 | 河野 一二 (公財)広島平和文化センター総務部総務部長(事)総務課長(事)施設課長 |
| 魅力創造部 誘客・受入担当部長 | 蒲池 清士(魅力創造部 受入態勢整備担当課長) |
| 魅力創造部 誘客・受入担当課長 | 高森 真寿子(魅力創造部 観光客誘致担当課長) |

発行 (公財) 広島観光コンベンションビューロー インボイス登録番号: T2240005012535

〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル6階 URL <https://hiroshimacvb.jp/>

TEL 企画総務部 082-554-1861 MICE推進部 082-554-1862 FAX(各部共通) 082-554-1815
魅力創造部 魅力創造担当 082-554-1811、誘客・受入担当 082-554-1812, 1814、にぎわいづくり担当 082-554-1813